

万德院跡歷史公園



①の裏

ある日,キューちゃん達は, 広島県の山並みを空飛ぶ便所の スリッパでドライブしていました。 北広島町に通りかかりました。

(全部抜き取る)

すると, なにやらおもしろそうな博物館があります。万徳院跡歴 史公園の博物館です。

「なんか,戦国時代の吉川邸から出た物を展示しているらしいよ。」 「戦国時代って?なんだキュー。」「キューちゃん知らないの?」「戦国というから,戦う国の時代?」「戦国時代ってね,それは簡単に言うとこうだよ。」 竹野武雄君が話し出しました。

万德院跡歷史公園







② の裏

クラスのみんなで、一つのドッジボールを使って、ドッジボールをするんだ。みんな、一つの国の大名という王様。仲間を作って、手下を作って、一人を囲んで、一人狙いをしてもいい。下克上と言って、手下が、自分の王様のすきをねらって、倒してもいい。仲間だと思っても、チャンスがあれば仲間を当ててもいい。近くに寄って当ててもいい、コートの線は無いんだよ。ルール無用の。とにかく当てたらいい。一つだけルールがあるとすれば、当てられた人は、当てた人の見方になる。それが嫌なら、倒された人はもう、ゲームに参加できない。





③ の裏

そして、最後に残った一人だけが、優勝。天下取りとなるんだよ。 それが、16世紀の昔、日本全国でおきたんだ。

実際には、殺し合うんだ。たとえば、広島市と福山市の人が敵同士 で、殺し合うんだよ。

4





④ の裏

「その中で、日本を天下統一しかけた 織田信長、天下統一した豊臣 秀吉、最後に天下を安定させた徳川家康は、有名だね。知らないかな。 織田信長が天下統一しかけたというのは、明智光秀に、本能寺で暗殺 されたから、統一できなかったんだ。他にも戦国時代で有名な大名は、中国地方は、毛利元就で、その子どもが、吉川家です。甲斐国今の山梨の武田信玄、越後国今の新潟の上杉謙信。陸奥の国今の宮城の伊達 政宗、筑前の国今の福岡の黒田勘兵衛が有名かな。」「なんか、聞いたことある名前だキュー。」「キューちゃん、偉いね。よく知っているね。」「そして、今回の万徳院は、中国の毛利元就の孫の吉川元長の別荘のために建てられたんだよ。」

「かぶとや、刀があるだキュー。かぶとは、かっこいいだキュー。いってみたいだキュー。」四人は、早速中に入ってみることにしました。





上杉謙信



伊達政宗



毛利元就

黑田官兵衛



豊臣秀吉



徳川家康 5





⑤ の裏

中に入ると、吉川邸跡から出てきた うつわが展示してありました。 力やよろいなどはありません。

「なんか,つまんないだキュー。刀がないだキュー。」 その中に、一つ変わった物がありました。





⑥ の裏

「ものさしみたいだキュー。でも, 目盛りが, 少しちがうみたいだキュー。」

説明が書いてあります。

「毛利元就の孫で、戦国武将、吉川元長が建てた ぼだい寺である、 広島県山県郡千代田町舞綱(まいつな)、万徳院跡で、16世紀末とみ

られる竹で作った物差しが見つかった。物差しには、曲尺(かねじゃく)の裏などにある「裏目(うらめ)」の目盛りが刻まれており、今の世の中に残っている裏目物差しとしては、日本最古の部類となる。竹には、裏目と呼ばれる一寸(3.03cm)の1.44倍となる4.36cmごとの目盛りがある。裏目は、丸太から切り出せる角材の大きさを測る際に使われ、現在でも、大工道具の一つとなっている。

「よくわからないだキュー。読んでいると、眠たくなるだキュー。」

「僕が、説明してあげる。これは、すごい、発見なんだよ。」竹野武雄君が現れました。

ここで,図を出して説明する。





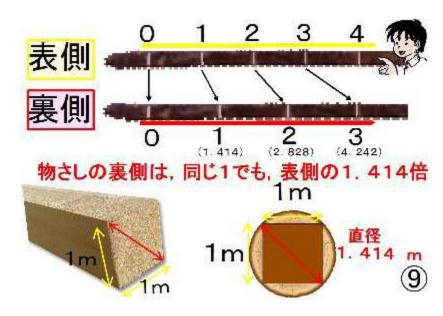
⑦ の裏

家を建てるとき、材料の角材を作らないといけないだよ。

山から、木を切り出したものが、丸太。それを、周りを切り落として、 製材して四角い角材にするんだ。

昔は、家の中心に、大黒柱と言って、大きな柱を立てるんだよ。それによって、何百年ももつ家が建つんだ。皆が、住んでいるマンションには、ないよね。今は、鉄骨で組み立てられるからね。お城も、同じなんだよ。真ん中の写真に、あるように大きな柱がてっぺんまで立っている、それを大黒柱って言うんだね。立派な大黒柱を見付けることが、お城作りでとても大切なことなんだ。大黒柱が倒れると、お城もつぶれてしまう。とっても大切な柱なんだよ。

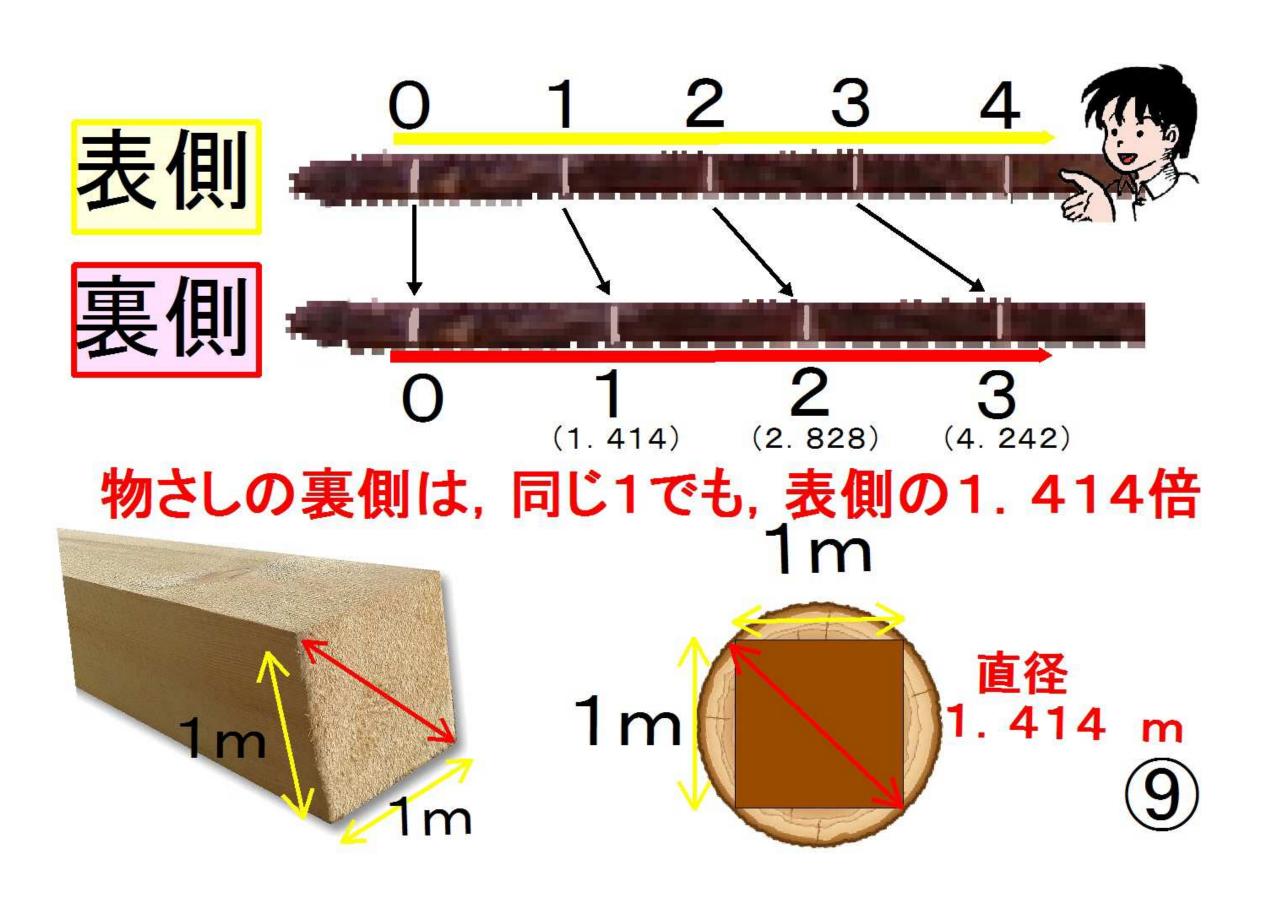


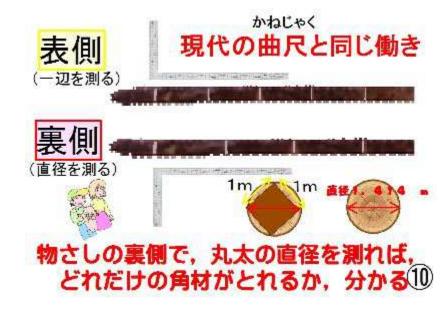


⑧ の裏

今回, 見つかった物差しは, 特別な物差しで, 表と裏があるんだ。 表は, 普通の長さが記されていて, 裏は, 裏目と言って, 表側の 1. 414 倍の長さになってるんだ。

何で、表と、裏で違う長さなの?それも、同じ、1なんだね。一体 どんなときに、使うの?





⑨ の裏

これは、現代の大工さんが持っている 曲尺(かねじゃく)と同じ働きがあるんだ。見たことあるかな。曲がった金製のさし。1m×1mの角材を取りたいときは、丸太の切り口の直径を 裏目で測って1だったら、その丸太は1m×1mの角材がとれると言うことになる。一瞬にして、丸太から、どれだけの角材が獲れるか分かるから、便利だね。

「すごいだキュー。それが、戦国時代には、あったんだね。」「へえー。」



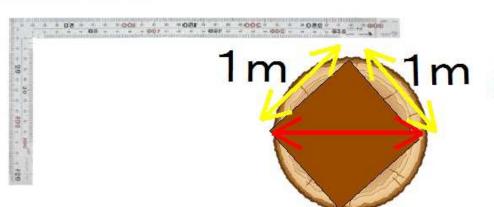
かねじゃく現代の曲尺と同じ働き

09 - 001 - 002 - 005 - 0

裏側

(直径を測る)





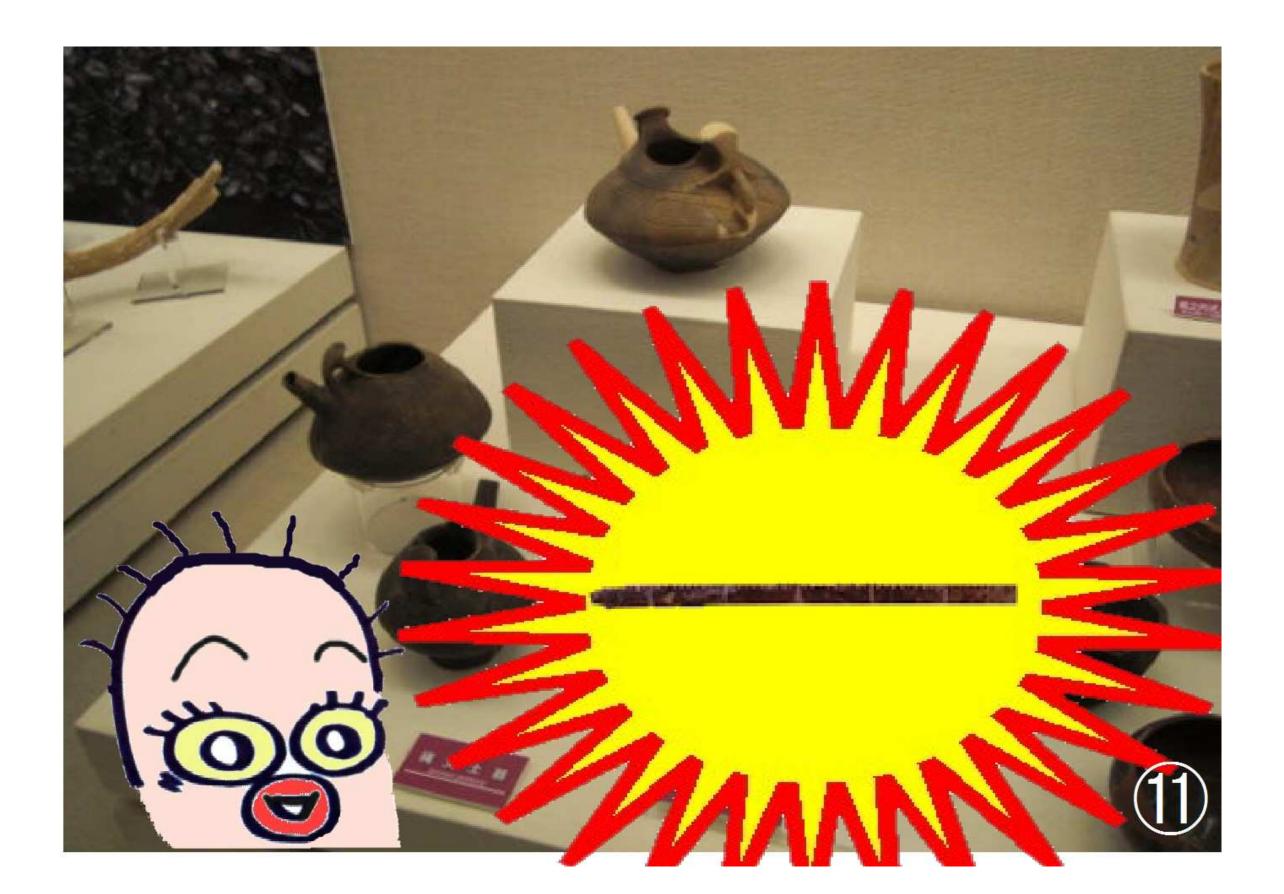


物さしの裏側で、丸太の直径を測れば、どれだけの角材がとれるか、分かる10



⑩ の裏

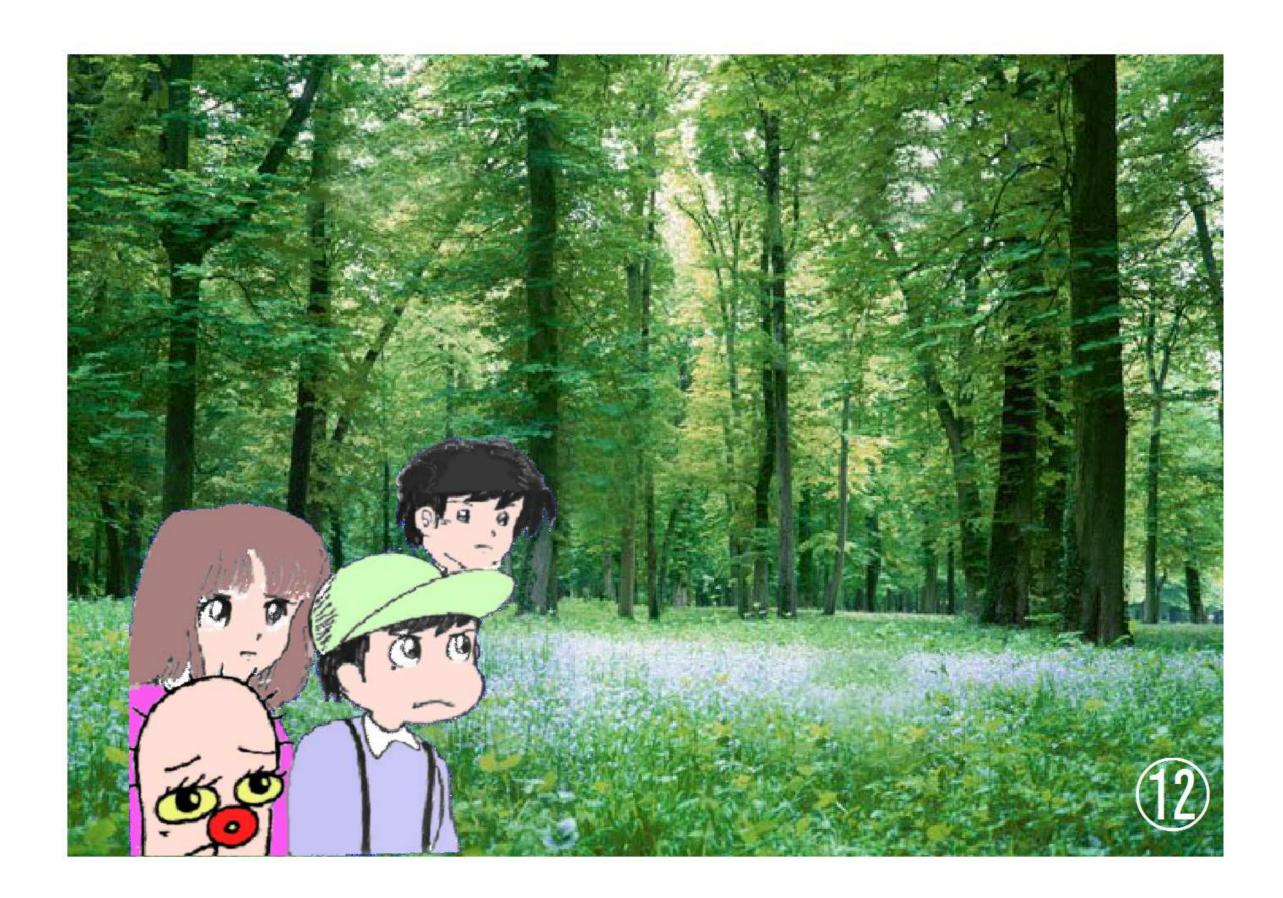
物差しに見とれていたら, 突然光り出しまばゆいばかりになりました。 その光にキューちゃん達は, 飲み込まれて行きました。





の裏

気がつくと、森にいました。それも、大木が立ち並んでいる森です。 ここは、どこだろう。なにやら、すすり泣く声が聞こえます。だれか、 いるよ。





② の裏

「なんで、足軽のかっこうしているんだろう。ここは、なんか戦国 時代の映画のロケをしているんだろうか。」

「なんで、泣いているの?」

「わたしは、率の介です。今、お城を作るため、中心を支える大黒柱になる樹を探しているのですが。」

「大黒柱って、分かるだキュー。」「キューちゃん、黙ってて。お城?ここって、どこ?」

「ここ?ここは、円周の国ですよ。」

「円周?聞いたことないね。お城って、もしかして、戦国時代なの?」

「戦国時代って何ですか?今は、天正10年です。織田勢が攻めてくる前に、しっかりとした城を建てるため、準備をしているんです。」 「織田勢って?もしかして、織田信長のこと?」

「そうです。とても、恐ろしいお方と聞いております。」

竹野武雄君が言いました。「天正 10 年て, 1582 年だから, 確か本能寺の変があって, 織田信長が, 明智光秀に暗殺されるんだよ。」「なんて, 言いました?」

「いや、なんでもないよ。このことは、言わない方がいいね。」「もっている物差しって、万徳院の博物館にあった物と一緒だよ。」「ほんとだキュー。」

「これは、父の物です。父は、大工の棟梁で(棟梁とは、大工の一番偉い人)お城作りを任されたのですが、腰を痛め、寝たきりなんです。 それで、私が、代わりに来たのですが。父は、長年の経験と勘で、大黒柱になる樹を見つけることができました。しかし、私たちは、檜の直径が、この裏目物差しで、分かっているのですが、ただ直径は、切らないと分からないんです。この森には、掟があります。この森は、円周の国の森で、神の森として、あがめられています。もし、失敗したら神罰として、この森の洞穴に入って失敗を許してもらうため祈る掟があります。大黒柱が見つかるまでです。いつまでも、見つからないと一生洞窟に入って祈るのです。そうしないと、災いが起こり、山が燃えるという言い伝えがあります。今、すでに先輩達が5人、失敗して洞窟で祈っています。」

「切らないと、樹の直径はわからないだキュー。」

「そうなんです。私も、失敗したら、もう大黒柱を見つける人が無くなり、日本一すばらしいお城が建てられなくなるんです。お殿様は、 民のことを思う、すばらしい人なので、何とか、したいのですが。」





13の裏

竹野武雄君が, 言いました。

先輩達の努力は、無駄ではないよ。この切り株達で、なんとか、樹の 周りの長さが分からないかな?

僕たちは、割合を学んだから、何かを基にしてその割合を求めたらい いのかもしれないよ。みんなで、考えてみよう。

切り株のプリントを配り

何を基にして、その割合を求めたらいいか、みんなで考える。

個人で,考えて,班で話あう。そして,全体で発表。

率の介君,分かっているのが直径だよね。

分かりたいのが樹の周りの長さ、すなわち 円周だよね。

直径と円周の関係をみてみよう。 直径 × □倍= 円周の長さ





⑭の裏

直径と円周の関係をみてみよう。皆にプリントを渡して、電卓で計算する。





黒板に,

直径×□倍=円周の長さ → 円周の長さ÷直径=□倍(割合)を書く。

直径 × □倍= 円周の長さ それぞれ、計算してみよう。

円周の長さ:直径=割合

 $113 \text{ c m} \div 36 \text{ c m} = 3$. $1388888 \cdot \text{ c m}$

 $157 \text{ cm} \div 50 \text{ cm} = 3. 14 \text{ cm}$

 $201 \text{ cm} \div 64 \text{ cm} = 3. \quad 140625 \text{ cm}$

 $251 \text{ cm} \div 80 \text{ cm} = 3. 1375 \text{ cm}$

 $3 \ 1 \ 4 \ c \ m \div 1 \ 0 \ 0 \ c \ m = 3 \ . \ 1 \ 4 \ c \ m$

きりがないので、小数第三位を四捨五入して、第二位まで、求めてみよう。
1時間目終了











直径の 倍は、円周の長さ

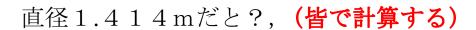
直径1.414 mだと

1.414 m×

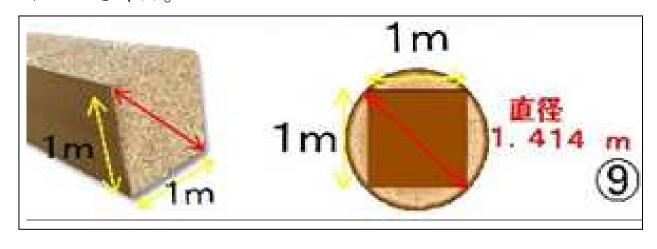


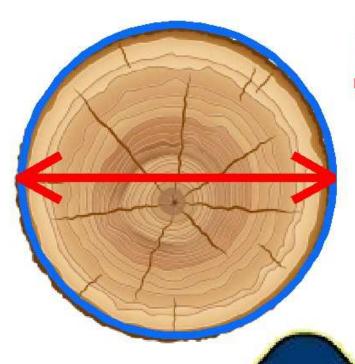
直径の3.14倍は、円周の長さになるね。

大黒柱の直径は、1.414mだから、



円周の長さは $1.414m \times 3.14 = 4.43996m$ だね。 樹の回りの長さが、約4.44mの檜をさがぜばいいね。ありがとう、 キューちゃん。





直径の

倍は、円周の長さ

直径1.414 mだと

1. 414 $m \times | =$





3. 14は、円周の長さを求める決まった割合だね。 (16)の裏

丹周の国で生まれた割合 (全体に対する部分の割合を率と いいます。打率、勝率、倍率、百分率)。

円周率

円周の長さ = 直径 × 円周率

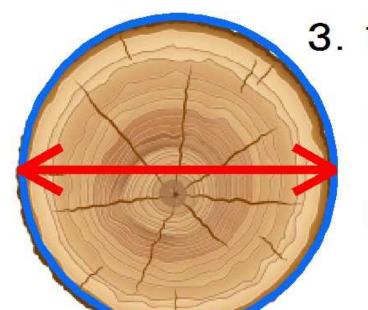
3. 14は、円周の長さを求める決まった割合だね。

円周の国で生まれた割合

全体に対する部分の割合を、〇〇率といいますね。たとえば、打った 打数のヒットの割合を打率、試合した数のうち勝った試合の割合を勝 率、中学に受験した人の数と入る人の数の割合を倍率、割合を100 倍した百分率。

直径に対する円周の割合を、円周の率 円周率と呼ぼう。

教科書の円周を求める問題を色々やってみる。2時間目終了



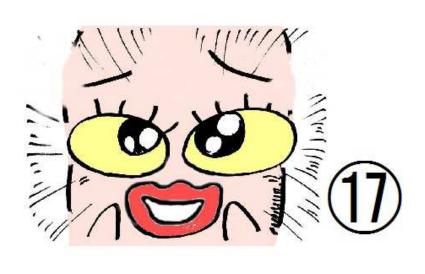
3. 14は、円周の長さを求める決まった割合だね。

円周の国で生まれた割合 (全体に対する部分の割合を率と いいます。打率、勝率、倍率、百分率)。

円周率

円周の長さ = 直径 × 円周率



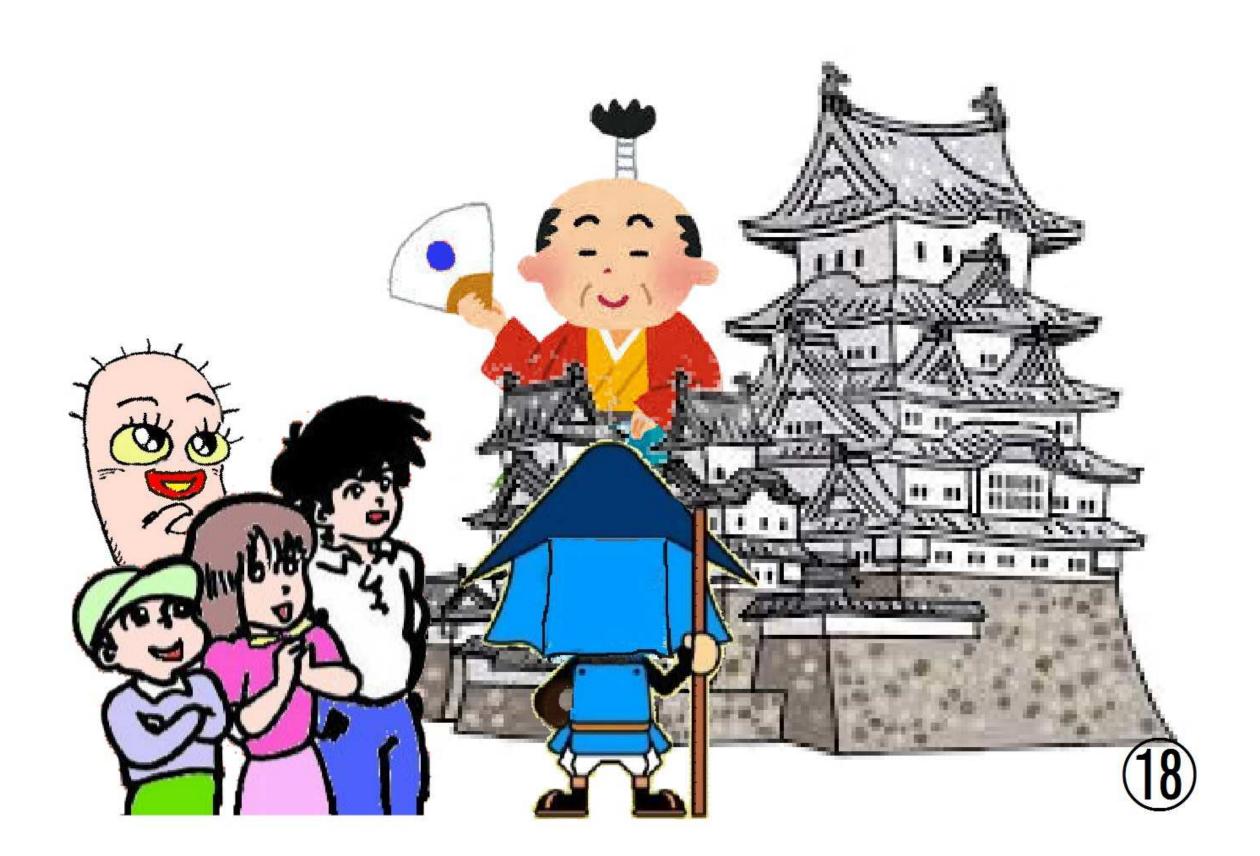




17の裏

「うちのお殿様が、円周率の話をしたら、えらく感心しなされ、皆様をご招待したいとおっしゃられました。是非とも、お越しください。」率の介が言いました。

梅野梅子さんが「まあ、すてき。お城に行けるのね。楽しみだね。」 と言って、みんなでお城に行くこととなりました。





18の裏

「あれ?入り口のドアがないよ。でも、なんか丸い穴があるよ。」

「これは、お殿様の趣味なんです。お殿様の部屋の入り口は、穴になっています。 若い頃、奈良の大仏に見学に行かれて、そこに、大仏の鼻の穴と同じ穴の柱があって、通り抜けたそうです。日本一の大仏の鼻の穴はすばらしいと、感動され、自分のお部屋の入り口にそれを作ったのです。

お殿様は、皆幸せ円満の円が大好きで、入り口を円にしました。」

ちなみに、奈良の大仏の鼻の穴の大きさは、

縦 37cm 横 30cm 奥行き 108cm (東大寺調べ)

「おもしろいね。お殿様だね。」 梅子さん、キューちゃん、穴のプリントを配る。

「ねえ、梅野梅子さんは、通るかな?」 「梅子さんは、だいたい円周は、50 cmだから、計算してみると(皆で計算してみる)、直径は、16 cmぐらい。大丈夫だキュー。」

「何!,キューちゃん,また,私に言いがかりを付けるの?」 「梅子さんのウエストだと,簡単に通るだキュー。」

「計算しなくても、通るわよ。嫌な、キューちゃん。」 「キューちゃんこそ、入れるの?」

「僕は、大丈夫だキュー。僕のウエストは100cmだから、直径は?、計算してみると(皆で計算してみる)32cm。」

「この穴は、直径48cmだから、全然大丈夫だキュー。」

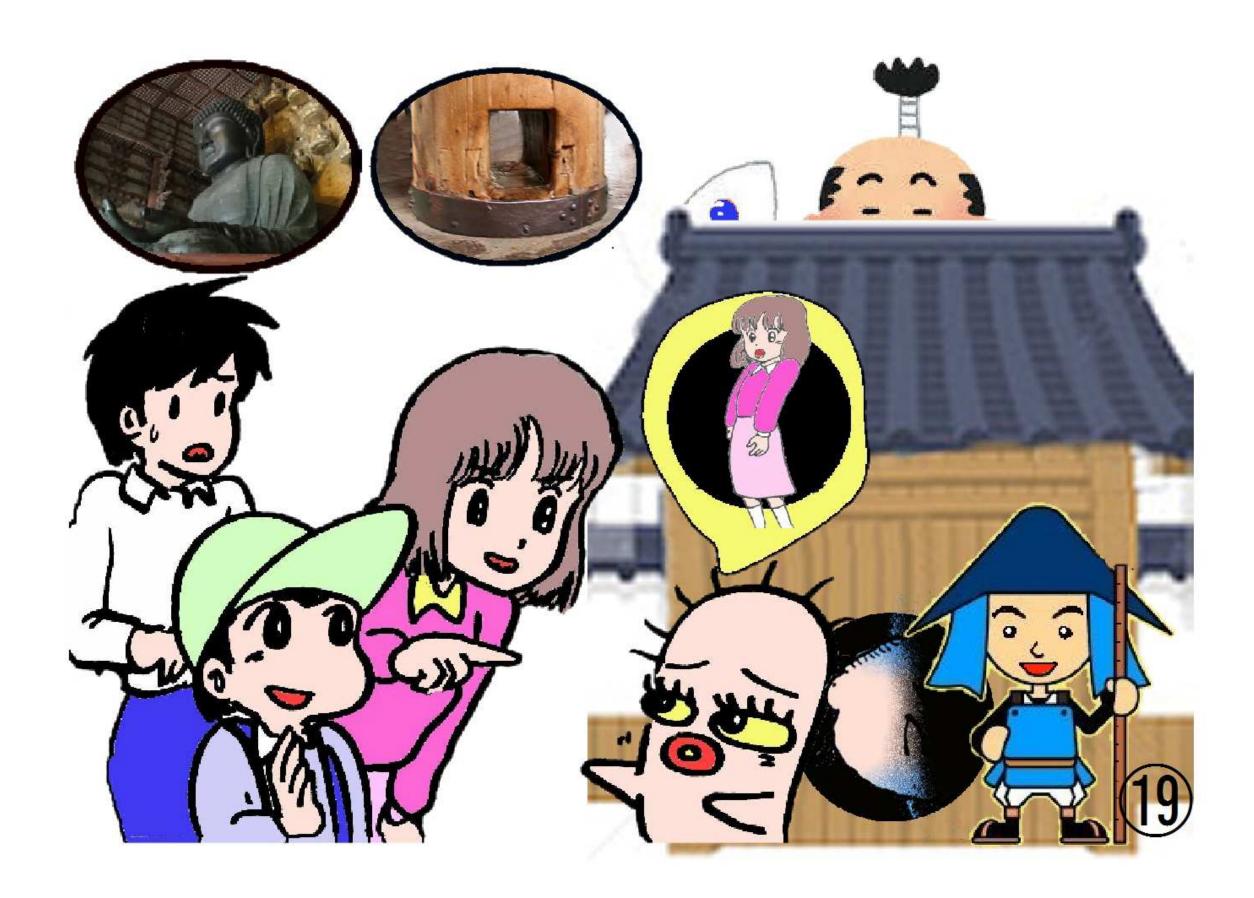
「梅子さんを怒らせると、後が怖いよ、知一らない」と、竹野武雄君、松野松男君が言いました。

「キューちゃん、そんなこと言っていると、いつものように困ることになるわよ。助けてあげないから!」梅野梅子さんが怒っています。

そうなんです。キューちゃんが大丈夫といい気になっていると、必ず、どんでん返しが待っているのです。今回は、どうでしょうか? 皆で、中に入りました。

皆も、奈良の大仏の鼻の穴に通ることができるか、計算してみよう。といって、紙テープー個と、1 m物差しを班に渡し、それぞれの 円周を測り、直径を計算してみる。

紙芝居を 右に3分の1ほど,ひきながら,





(右に3分の1ほど引きながら) 殿様が見えるよう

「それにしても、すばらしい割合ですな。皆様方は、すばらしい算数の使い 手でござるな。」 「いえ、それほどでも、ないだキュー。」

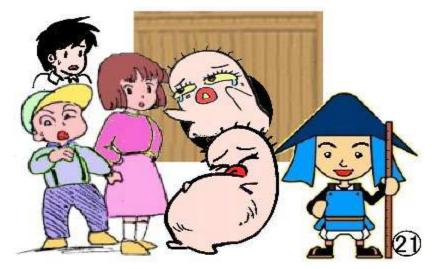
「また、キューちゃんたら、竹野武雄君がヒントを出して、5年○組のクラスの仲間が考えたから、出せた割合なのに、キューちゃんの手柄にしてるわ。」 「まあ、いいんじゃない。キューちゃんが竹の物差しに興味をもた

なかったら、戦国時代にこなかったのだからね。」

(右に3分の2ほどひきながら 料理が見えるように)「皆さん、お礼に、ごちそうを食べてくだされ。どうぞどうぞ。 足りなければ、もっと作らせますぞ。」

「いやいや、あなた方の円周率は、本当すばらしいですぞ。これがあれば、どんな柱も、樹を切らないで、見つけられます。樹の周りを測って、3.14の円周率で割れば、直径が出てくるのだから。まるで、マジックですな。ふしぎです。率の介、おぬしも、これで、父親の跡を継ぐことができる。父も、きっと喜ぶだろう。おまえは、今日から、円周国の大工の頭領とする。」「ありがたき、お言葉。これからも、一生懸命精進いたします。」「よかったね。率の介君。」「ありがとうございます。全て、皆さんのおかげです。」僕ががんばったからだキュー。いい加減にしなさいよ。と梅子さんが、キューちゃんを見ると、「なにやってんの?。」なんと(ゆっくり、全部ひきながら)「キューちゃんたら、お殿様が優しい方だと思って、いい気になって食べまくっています。





②のの裏

キューちゃん, おなか張り裂けんばかりです。「もう, キューちゃんたら, いわんこっちゃない。さあ, 帰るわよ。」梅子さん, とても怒っています。

「お殿様, ごちそうさまでした。争いの世の中は, もうすぐ, 無くなり, 平和な世の中がやってきます。織田信長の部下の豊臣秀吉と, 徳川家康という人と仲良くなると, きっといいことがありますよ。」竹野武雄君が言いました。

「実は、豊臣秀吉様から、助け合おうという文が来ていて、迷っていたところなのです。これは、手を結んでおくべきですな。円周率を教えていただいた皆さんの言うことだから、間違いなしです。

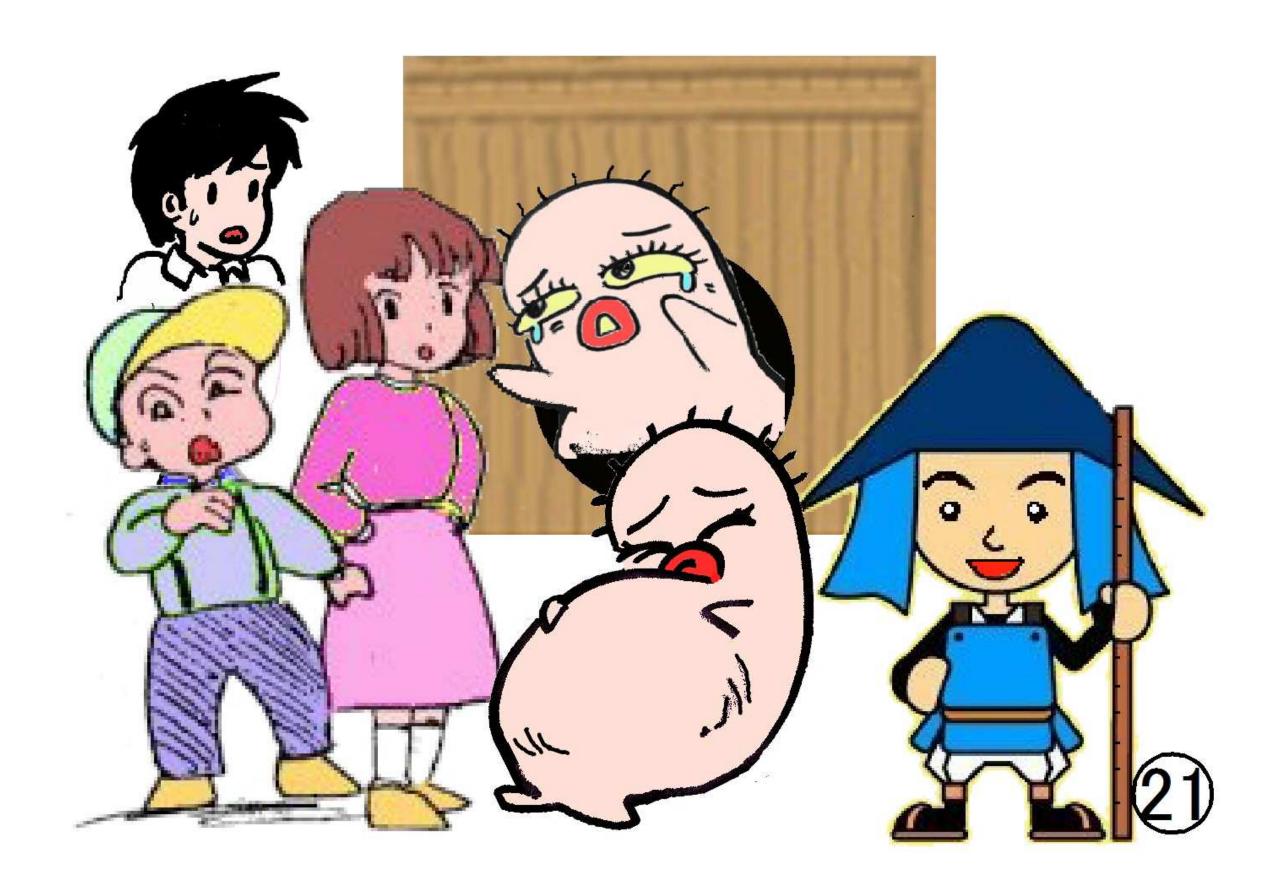
これからは、豊臣秀吉様と徳川家康様と仲良くすることとしましょう。」

仕方ないな、竹野武雄君と松野松男君が、キューちゃんの手を引っ張りました。

(実は、この後、明智光秀が織田信長を本能寺で暗殺した。豊臣秀吉は、円周の国と手を結んだ後、一緒に、明智光秀を倒し、豊臣秀吉は天下を統一し、円周の国は、栄えました。その後、徳川家康と仲良くなり、関ヶ原の戦いで勝ち、江戸時代を平和にすごしたということです。)

「それを聞いて安心しました。さようなら。」皆、穴を抜けて帰りました。しかし、一人だけ、抜けないで困っている人がいました。キューちゃんです。「ほら、キューちゃんが大丈夫といい気になっているから、どんでん返しが待っていたでしょう。今度という今度は、助けてあげない。」梅子さん、きついな。「ごめんなさい、梅子さん。許してキュー。」 計算で、通ったからっていい気になって食べまくったから、円周の長さがふくれ上がったね。

「くるしいだキュー。目の前が真っ暗になってくるだキュー。」





キューちゃん, 気がつくと, 博物館の中で倒れていました。「大丈夫, キューちゃん。」梅子さんが声をかけました。

「梅子さん、ごめんだキュー。」

「何,謝ってるの?キューちゃん,竹野武雄君の裏目物差しの説明を 聞いているうちに,難しい話だから,眠ってしまっていたのよ。」

「率の介くんは?お殿様は、どこ?」「おかしいことを言うね。ずっと、ここにいたよ。」

「そうなんだ、お腹も、ぺっちゃんこだし、やっぱり夢だったんだキュー。」

キューちゃん、裏目の物差しを見つめました。すると、右の端に、何か書いてあります。

「円周の国 棟梁 率の介 円周率」 これって?

「おかしいね。この言葉って無かったよね。それとも、見落としていたかな。」竹野武雄君が言いました。 「違うよ、これ見て、さっきカメラで撮ったけど、そんな言葉無かったよ。ほら。」松野松男君がさっき取っ た写真をみんなに見せました。おかしいね。キューちゃんはおかしな事を言うし、変だね。

キューちゃんは、心の中で言いました。「率の介、元気にしてたかな。また、会えたらいいね。さような 追伸 その後のキューちゃんは、なんでも丸く切って食べるようになり、特に、





デザートに、オレンジをたくさん食べました。

丸く切ったオレンジを食べるたびに、率の介のことを思い出しました。 「オレンジは、切るととってもきれいだキュー。」

実は、円周率には、秘密があるんだよ。じつは、丸太の円周率を出したときも、割り切れない数が出たよね。実は、円周率は、3.14の後ろには、限りない数がつづいているんだ。



円周の長さ = 直径 × 円周率

円周率は、循環して同じ数が繰り返しで現れる「循環小数」ではなく、 永遠に循環せずに続く数で不思議です





3.14159

1001

23の裏

えんしゅうりつは,循環して,繰り返して現れる「循環小数」ではなくて,

永遠に循環せずに続く数で、不思議です。

といって。パイの実の箱から、だした、円周率の巻**物を披露する**。 教室一周するぐらいまで作ってみる。

実はこの「円周率の巻物」は、大手菓子メーカーが出している有名なお菓子の空き箱に入れておき、わざと子ども達の前で取り出してやります。「あ、お菓子が出てくる!」と子ども達は期待するかもしれませんが。教科書にはありませんが、数字で言うと言葉どおり「きりがない」ので、「II(パイ)」と言われていることもこの際、教えるのもいいかもしれません。ちなみにこのメーカーは、バレンタインデーの1ヶ月後の「3月14日」(つまり3.14)に、このお菓子でチョコレートのお返しをする日に勝手に決めて宣伝しているそうです。なかなかうまいことを考えたものですな。(板垣談)

この、円周率の暗唱に挑戦した人がいます。暗唱とは、覚えて言うことです。

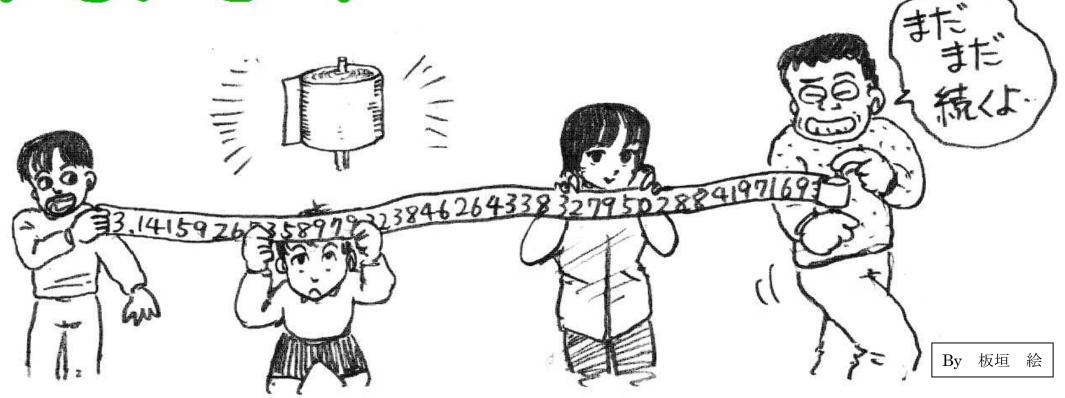
黒板に、小数以下20桁書いて、皆で覚えてみる。

3. 1415926535 8979323846

20桁でも,無理だよね。それを なんと



円周率は、循環して同じ数が繰り返して 現れる「循環小数」ではなく、 永遠に循環せずに続く数で不思議です。



3. 1415926535 8979323846 2643383279502884197169399 37510 5820974944 5923078164 06286208998628034825 3 4211706798214808651 3282306647 0938446095 50582231 72 5359408128 4811174502

原口 證(はらぐち あきら)さん

2006年10月3日午前9時 -10月4日午前1時30分 (16時間30分) の挑戦で円周率10万桁の 暗唱に成功した。



24の裏

10万桁 暗唱した人がいたんです。それも、日本人です。

10万桁ですよ。20桁黒板に書くのに1mかかります。

10 万だと 5000m 5 キロメートル数字が並びます。

ここから〇〇くらいまでですね。

2006年10月3日午前9時から10月4日午前1時30分まで、16時間30分の挑戦で、 円周率10万桁の暗唱に成功しました。千葉県在住の原口あきらさんです。現在、世界 記録保持者です。

「永遠に近づくことはできるが、決して完全にはなれない」と興味を持ったのは39歳の 時だった。

4回目の挑戦で記録樹立。60歳である。

「円周率は、人生のバイブル。万物は真円を目指しているのではないか。唱えると自分

の角が取れ、心が丸くなる。」と。新聞のコメントで話されました。もっと知りたい方は、ホームページがあります。

また、この円周率をスーパーコンピューターで計算し、何桁まで出すかを世界で競っている(というよりコンピュータの性能の宣伝) ことは有名です。 2009年 8月17日15時40分配信 毎日新聞

筑波大計算科学研究センター(茨城県つくば市)の高橋大介准教授(計算機科学)らは17日、

円周率を小数点以下2兆5769億8037万けた

まで計算し、世界記録としてギネスブックに申請したと発表した。

同大のスーパーコンピューター「T2K筑波システム」を使い、約73時間36分かかったということです。

板垣さんの6年生のクラスで暗記が一部流行し、200桁まで暗記した女の子がいました。ライバルの男の子は150桁。面白いことに 男の子の方は最初から順に言わないと言えませんが、女の子の方は、途中のどこからでもすぐに言うことが出来ました。語呂合わせなど全 くせず、紙に書いた円周率の表が頭の中に貼ってあり、それを読むのだそうです。円周率も不思議ですが、人間の脳ってもっと不思議です ね。

(算数よろずや資料集 板垣さん より抜粋)

挑戦してみる人いるかな?

これで、 $1m \times 1m$ の大黒柱を捜せ

円周の国にタイムスリップの巻 終わり

原口 證(はらぐち あきら)さん

2006年10月3日午前9時 -10月4日午前1時30分 (16時間30分) の挑戦で円周率10万桁の 暗唱に成功した。



〈円周率〉コンピューターで 2兆5769億けたまで計算 2009年 筑波大、ギネス申請 8月17日(25)



 $1 \text{ m} \times 1 \text{ m}$ の大黒柱を捜せ 円周の国にタイムスリップの巻

作 あしかわけん

絵 いたがきけんじ &ガリバー

今回のお話は、なんと、キューちゃん達、民俗博物館で、古い物差しを、見つけたところ、ひょんな事から、戦国時代にタイムスリップ。 そこで、物差しの持ち主と出会い、難問を解決するというお話です。 お楽しみに。では、はじまり はじまり

(←左に3分の一ほど,紙芝居を抜きながら)